

きれいなどうろ

千夏小学校 二年 かめい ゆりな

「このどうろきもちいいち。」

あちちはうんどうえんのはしのどうろ
ちとあると、とてもきもちがよくなります。

このどうろは、いつもごみが一つもなく、ピ
カピカにおそろいさねているからです。

このどうろは、まいあさ、あたしのおい
ちんのかいし、のおいさんたちがおそろいし
ています。あたしは、どうして、おいさんた

ちが、まいあさきて、いいし、うけんめいお

そろいしているのか、とてもふしぎでした。

「おいち、ん、どうして、おいさんたちは

まいあさおそろいしているの。」

と、きくと、

「学校にいくちもたちや、おしごとにく

おとーさんやおかあさん、このどうろを

おる人みんながきもちよくとおれるように

ちがいをこめて、おそろいをしてるんだ

よ。」

と、いいました。あたしは、すごいなとおも
いました。

あたしも、みんながきもちよくどうろを
おれるように、なにかできないかなとかんが
えました。そして、まいしゅう日ようびに、
おいしいちゃんとおたがが、あひさんたちのが
ありにそうずあたしはほいしました。あたしは
「どおろさんきれいになれ。みんながきも
ちよくとおれるようになれ。」
と、おがいをでめてそういひをひいます。

あたしは、おそういだけでなくおせんもうえま
した。きりすブルンです。きいちいがあ
いお花がさくも、どうろをとおる人も、も
ときもちよくなるとおもいます。
これからも、みんながきもちよくとおれる
どうろづくりのためにかんば、ていぎたいで
す。かんばります。